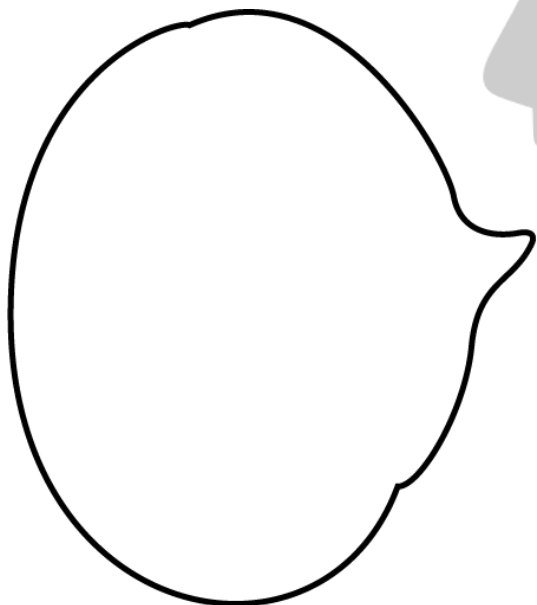
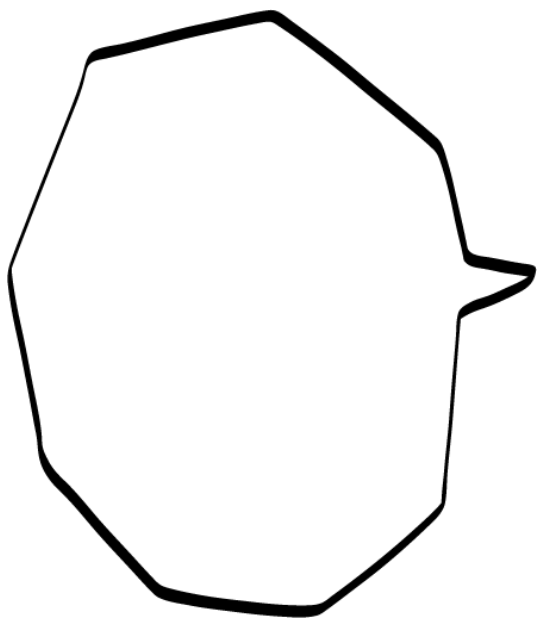
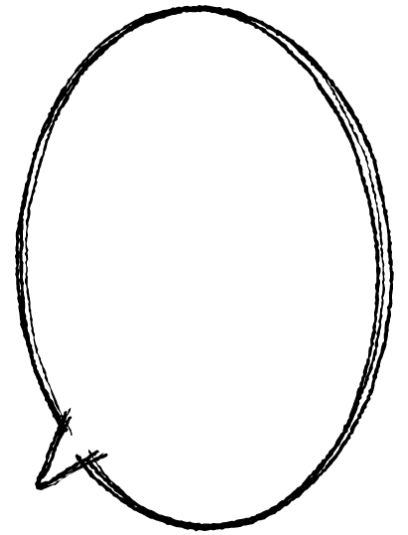
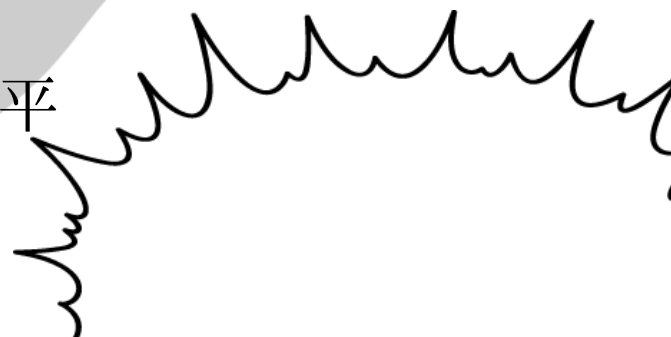








わたしたちの
あたまのなか



田名部 晃平



- ・『勉強の哲学:来たるべきバカのために』 
(本館 UA11/0171 北青葉山分館 EB98/10)
- ・『世界を、こんなふうに見てごらん』 
(本館 RA411/049)
- ・『発想法:創造性開発のために』 
(本館 EA3/034 ほか)
- ・『気になる科学:調べて、悩んで、考える』 
(工学分館 404/160 農学分館 404/47)
- ・『データの見えざる手』 
(工学分館 361.4/72 ほか)
- ・『京都大学人気講義 サイエンスの発想法』 
(工学分館 460/74 ほか)

「山師」とは鉦山の専門家を指した言葉ですが、当たり外れがあること/一攫千金を狙う者の意から転じて「詐欺師」の別称にもなっています。お気づきかもしれませんが、「山勘」「山を張る」の「山」も同じく鉦山を指しているんだそう。何とは言いませんが博打は避けた方がいいように思います。

というわけで、「**勉強**」についての特集です。